

- ① 一学期の振り返り
- ② 二学期に力を入れたこと
- ③ 夏休みにやること



2年1組 33名



# 学級目標

かんがえる

がんばる

やくそくをまもる

くらすがだいすき

たすけあう

こまったときはなかまにたよろう

やさしさいっぱい

きもちよいあいさつ



# ① 1学期の反省



# 4月の学級開き前…



今年度自分が頑張りたいこと

(1) 貫くこと

→ ◎

(2) 仲間意識

→ ◎

(3) 言葉に立ち止まる

→ ○

(4) 全員で学級をつくっていく

→ ◎

(5) 見て真似る

→ ○

# (1) 貫くこと

- 「耳と目と心で聴く」
- チャイムが鳴ったらすぐ号令
- 友達を傷つけることは許さない



これらのことを徹底することができた。

理由：1年目とは違って、やるべきことや徹底すべきところが分かってきたから。

## (2) 仲間意識



- 算数の「教える先生」
- 各教科で友達と支え合う活動を取り入れる

活動を通して、助け合ったり、困っていることを友達に伝えることができるようになった。

理由：人を助けることが好きな子が多かった。

課題：いつも助けてくれる子が決まってきている。

### (3) 言葉に立ち止まる

- 国語の授業
- 友達の何気ない一言

授業では、言葉に立ち止まって辞書で意味を調べたり、皆で体で表して理解をするように活動することができた。

課題：授業中に言葉の意味を理解できても、自分の言葉として扱うことができていない。

## (4) 全員で学級をつくっていく

- 朝・帰りの会で係からの連絡
- 学級での話し合い活動
- 「みんなで作っていく2年1組」の声掛け

特別支援学級に在籍していて、ほとんど教室に来れない児童も、巻き込んで活動をする（生活等）

みんなと一緒に考えることで当事者意識をもってもらった。

## (5) 見て真似る

- ・隣のクラスの再任用の先生の授業をのぞかせてもらおう
- ・研修で学んだことを試してみる

授業に挑戦できる余裕が少しできてきた。  
隣のクラスをのぞくだけでなく、ICTの指導などは2組の子どもたちも合同で私が行うことができた。

授業に集中するためには、学級の雰囲気や環境が凄く大切なんだと学んだ。

## ② 2学期に力を入りたいこと



# (1) 基礎の徹底

- 字の書き順, とめはねはらいの徹底



宿題の見届け



## (2) Aくん

- 学力がとても低く，各教科となりで一緒に問題を解いても，理解や答えを出すことができない。
- 自分が困っていることに気付いていない。
- 友達とのトラブルが増えてきた。
- 知能テストが学校で一番低い。  
→WISCを受けられるよう教育相談

※ 数字はかん字で書こう!!



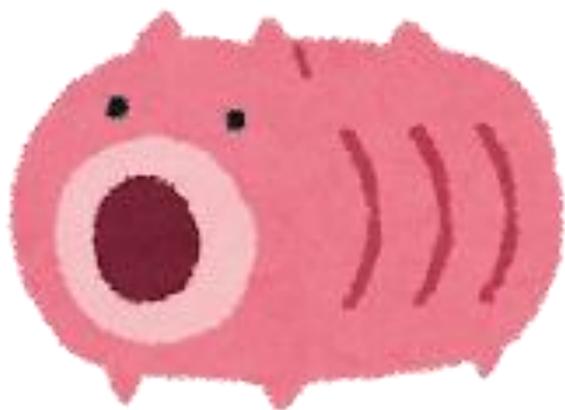
23	22	21	☆	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
数	晴	南	☆ 次のかん字のひっじゅんは、なんかく目になるでしようか。(ふとくかいてるところ)				魚						
数	晴	南		教	町内	元気をだす	のきようだい	線をひく	金曜日	よく考える	多い人	黄色い花	本を読む
画目	画目	画目		20	19	18	17	16	15	14	13	12	11
点	25	24		糸を	大きなお		本を	こえを		おなじ	ふと	かぜ	長
	書	岩		開	はらっぱ	ひろい			名まえ		がふく		がつもる
	書	山		る	みせ		かう	きく		ぼう			
	画目	画目											

☆ かん字の読みを書いたり、ひらがなをかん字になおして書いたりしましたよう、

# ③夏休みにやりたいこと

- (1) 本を20冊読む
- (2) 研修に参加する
- (3) 教育相談をする

夏休み



楽しみながら  
頑張ります！